

さくら並木

いのち
生命と安心な暮らしを守るために

～先進的な高齢者見守りサービスの実践～

大河原町長 齋 清志

前例の無いコロナ禍は、医療以外にも経済・雇用・福祉・教育文化・スポーツ・国際交流等、国民生活のあらゆる分野で大きなダメージを与える結果となっています。これに加えて、大規模な風水害や地震災害への対策が同時に求められる事態もおきており、新しい生活様式の徹底と我が事としての行動変容の実践が、重要な視点となっています。自治体としても、コロナ禍を含めた複合的で連続的な災害にどう備えるのか、防災マネジメントが真剣に問われていると考えています。

さて、先日コロナ禍対策(第3弾)等に関する議会が開催されましたので、可決された内容を簡単に説明させていただきます。

- (1) 出産育児支援特別給付事業(令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれたお子さんの父母等に10万円給付)
- (2) 医療機関の感染症対策支援事業(医・歯科診療所に30万円、保険薬局に20万円給付)
- (3) おおがわら商品券(町民生活応援)発行事業(全世帯へ1万円の商品券支給)
- (4) 感染拡大影響中小企業への追加支援事業(売上減少幅に応じ10～20万円給付)

を実施することとなりました。それでは本題に入りますが、今回のタイトルに掲げた、先進的な高齢者見守り事業の実践について報告致します。

8月3日に、NTTレゾナント(株)との間でIOT電球による『ひとり暮らし高齢者の見守りサービスの実証事業に関する連携協定』を締結しました。具体的には、高齢者宅のトイレにSIMカードを内蔵した見守り電球を取り付け、離れて暮らすご家族のスマートフォンアプリに電球の点灯・消灯の異常をお知らせするというものです。

本町は、地域包括支援センターの先がけた取り組みや住民の高い健康意識に支えられて、地域包括ケア体制整備も順調に進展してきたところです。しかし、実数の把握は困難ながらも『孤独死』の発生を未然に防ぐことは出来ていない状況です。ご近所の民生委員を中心に活発な地域福祉活動を展開しておりますが、コロナ禍の影響により安否確認の活動に於いても制約を受けることになりました。今回の実証事業は、県外に住むご家族にとっても安否確認の有効な手段の一つに成り得るものであり、多くの方の利用を期待しています。

コロナ禍を契機に様々な社会変革の波が押し寄せていると感じています

が、今の日本を救うのは『排除』ではなく『包摂』であるとすれば、日増しに大きくなっていくように思えてなりません。そしてその変革は、誰一人取り残すことなく貧困のない持続可能な多様性と包摂性のある社会の実現を目指す(SDGs)原動力と言えるのではないのでしょうか。今の社会に合った、人と人とのつながりかたを大切にして、介護予防や地域の見守り体制の強化を図りながら、生命と安心な暮らしを守ることが出来る魅力的な地域づくりに邁進する決意をしたところです。

(8月18日記)

トイレ電球の点灯・消灯の異常をアプリにお知らせ





町内小中学校の情報を
毎月お届けします

学び舎通信

初めての小学校のプール

金ヶ瀬小学校

今年はまだなかなか梅雨が明けず涼しい7月でしたが、8月に入り気温が急上昇。金ヶ瀬小学校でも水泳の学習が始まりました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響でプールでの学習が危ぶまれましたが、学校での健康診断が無事終わり、コロナ対策も講じた上で、実施が可能になりました。

8月4日(火)には1年生がプールに入りました。金ヶ瀬小学校のプールは初めてなので、6年生と一緒に入りました。

先生の話聞き、6年生と一緒にシャワーを浴びました。そして6年生が先にプールに入り、1年生が安心して水に慣れるようにサポートしてくれました。



恐る恐る水の中に入った1年生。最初はプールサイドにつかまりながら移動しましたが、だんだん慣れてきたのと、6年生がいる安心感から、楽しく水遊びをすることができました。

2学期も好天が続く、たくさんプールに入れることを願っています。

暗唱大好き

大河原南小学校

「オンライン朝会」で子どもたちの活躍を

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度南小学校では、各教室をインターネットで繋ぎテレビで視聴できる「オンライン朝会」を行っています。

そこで、7月にオンラインによる「暗唱朝会」を行いました。トッパッターは3年生。「さかなやのおつちゃん」をさかなやのおつちゃん

と客の2つのグループに分かれて声をかけ合う発表でした。6年生から「元氣あふれるすばらしい発表でした。」という称賛の声がかかるほどでした。

2番手は4年生です。「がまの油」をクラスごとに堂々と発表しました。長い文章をおもしろみのあ

る言い回しで、さすがは4年生という見事な発表でした。ほかの学年も負けてはいられない、という気持ちになり、暗唱への意欲が高まっています。

これからのほかの学年の発表が、とても楽しみです。



えずこホール イベント案内

えず☆スタ!!

～ディス is えずこスタンス～
☆たからものみ一つけた!
あずなびあ&えずこと遊ぼう! ☆

新しい生活様式に合わせた親子向けイベントです!限られた人数でいろいろな体験できるブースを多数用意。宝探し、ミニコンサート、工作などなど。楽しい時間をえずこホールで過ごしてみませんか?

2020/ 9/22 [火・祝] ①13:00～ ②15:00～
会場: えずこホール全館

■参加無料
■対象: どなたでもご参加いただけます
※事前申込制(住所、氏名、連絡先電話番号、参加人数を明記の上、下記メールが電話でお申し込みください。)

☆ブース紹介☆
6つの宝箱【ミニコンサート、ロボットボール体験、映像と私、水消火器体験、ペーパークラフト、灯ろう作り】、たから探し、カエルを探せ、ぬいぐるみを探せ



【新型コロナウイルス感染防止対策について】
※事前予約とし、入場制限を行います。
※3密を避けられる会場レイアウトに加え十分な換気を行います。
※検温、手指の消毒徹底、マスク着用で、感染予防にご協力ください。
※体調のすぐれない方のご来館はご遠慮ください。
※例年開催している「あずなびあまつり(かえっこ)」は今年度は中止になりました。

当日ご協力いただけるボランティアも募集しています。詳しくはえずこホールまでお問い合わせください。

えずっこひろば

9/16 [水] 10:00～12:00
参加: 無料
会場: ホワイエ
(出入り自由/申し込みの必要はありません)

えずこホール 仙南芸術文化センター
TEL 0224-52-3004
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1
URL: http://www.ezuko.com/
info@ezuko.com